
猫旅

ダーズリン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

猫旅

【Nコード】

N8283Y

【作者名】

ダージリン

【あらすじ】

ある日突然、異世界へとやって来たサクラ（雄猫）。そこは動物しか存在しない世界だった。人間のように物を器用に扱い、人間のような仕草をする動物達。そこへさらに魔法まで加わっている。そんな未知の世界で、サクラは元の世界へ戻るための手掛かりを探すため旅を始める。これは、面倒臭がり屋で俺様な白猫サクラと仲間達のほのぼの冒険物語。

第1話 猫、異世界へ・・・

やあ、諸君。突然だが吾輩は猫だ。名前はまだ無い。・・・
・・・いや、今のはウソだ。名前はちゃんとあるぞ。このセリフ一度言ってみたかったんだよな。

でだ、なぜいきなりこんなことを言ってみたかったかというと、吾輩・・・いや、俺は異世界トリップとやらをやらかしてしまったよ。うなのだ。現在何処かも分からないジャングルに居たりする。そう、自分は今、非常に混乱しているんだ。

猫の無いに等しい、小さな小さな脳みそがぶち壊れてしまっほどもに現在フル回転中である。

どうしてこうなったのか・・・。時は数時間前に遡る。

俺、桜井サクラは暑い暑い夏の真昼間、扇風機の前でぐだぐだと寝ころがってた。全く、夏になると忌々しいだけさ。この毛・・・

ちなみに、この名前。俺はまだ納得していない。

何が悲しくて雄の俺がサクラなんて名前付けられなきゃなんなんだ。しかも、名字まで桜付いてるし。

さくらさくらってダジャレかい！この名前考えたのは我家のお母様。彼女はお花が大大好きなんだ・・・。ついでに家は花屋だ。

なのに我家にはお母様以外男しかない。お父様に、長男の柁、次男の椿。兄弟どちらも花の名前。そして俺も。

ここまで揃えるとは、すごい花への執着だ。お母様・・・

あ、話しズレた。えっと・・・そう、異世界トリップした事について

てだった。

で、今日もいつものようにのんびりと猫らしく、過ごしていたはずなんだが、はずなんだが……

なんであの時散歩なんて行っただよ。俺……。

……ホント、行かなきゃこんなことには……正直、異世界トリップする寸前の失態がアホすぎてそれが何より悔やまれる……。

……あれは、俺が外を散歩している時に起こった。塀の上をトコトコと歩いていると、いきなり悪餓鬼どもが俺に石を投げてきた。なんてしつげのなつてない餓鬼どもだ。親の性格も知れる。

奴らが鬱陶しかった俺は猛ダツシユで塀を駆け抜けた。あ、勘違いするなよ？ 決して逃げだしたわけじゃないぞ。奴らが相手にもならないほどのお子ちゃまだからお咎めは無しにしてやったんだ。

餓鬼どもの攻撃から逃げ切った俺は走るのを止め、またのんびりと散歩を満喫する、はずだったが……

俺は油断していた。ちょうど歩いていた塀の中の庭で、ばあちゃんがホースで花や木に水やりしてたんだが……

なんちゅー水の勢い。そんな威力の水かけられたら花萎れるぞ、ばあちゃん。と、一応、花屋の看板猫？ としては言っただけだったけど、そんなことよりも非常事態発生。

自分がばあちゃんのパワフル放水に吹っ飛ばされとった……。吹っ飛ばされるだけならまだしも、飛ばされた先は水路の中。また水かい……。俺は濡れるんだったら、もういくらでも濡れると思っつて、落下回避を諦め、そのまま水路へドボンッ。

……で、気づいたらこの変なジャングル？みたいな場所に居たというわけ。
まさか水路の中にジャングルがあるなんてこと、猫の俺でも信じやしないから。これはきつと異世界トリップというやつだろう。と推測したんだ。

さて、別の世界に来てしまったわけだが、もう考えてもしょうがないと俺は思い始めていた。過ぎたことを悔やんでも、もとは戻らないし。これからの事を考えることにした。

これからどうしようか。
とりあえず、腹減った。何か食いモン探さんと……

餌ってどうやって探すの？

生まれて一度も野生生業やった事ないからな。キャットフードしか食べたことないし。

俺って、何食えんの？やっぱ、魚？なんか猫っぽいしな。

うん、魚探そう。で、魚はどこに居んのかな。やっぱ川か……？
とりあえず、川探そう。

サクラは草むらを掻きわけ、ジャングルの奥へと歩いて行った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8283y/>

猫旅

2011年11月24日18時45分発行